



収蔵品展Ⅲ

±30: 軌跡の刻印

前期 4.5 日 ▶ 4.17 日 後期 4.26 日 ▶ 5.8 日

12:00-19:00 | 月曜休廊 | 観覧無料
※ 会期中展示替えを行います

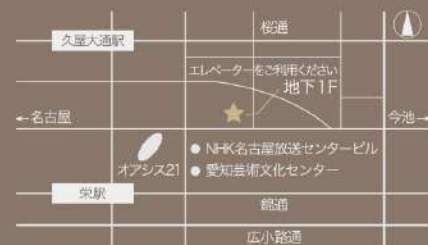
新型コロナウイルス感染症の状況により、予定を変更および入場を制限する場合がございます。最新情報は大学ウェブサイト、サテライトギャラリー SA・KURA ウェブページをご覧ください。
<https://www.aichi-fam-u.ac.jp>

倉地比沙支 (本学油画専攻教授) によるギャラリートーク
日時 | 5月1日(日) 13:30~
定員 | 15名
予約不要、先着順



愛知県立芸術大学 サテライトギャラリー SA・KURA

〒461-0005
愛知県名古屋市東区
東桜1-9-19
成田栄ビル地下1階
tel. 052-212-9316
aia-sakura.com



地下鉄東山線 栄駅徒歩6分、地下鉄桜通線・名城線 久屋大通駅徒歩7分

分類		備品番号	収蔵番号
----	--	------	------

愛知県立芸術大学・収蔵品カード

作 者	フリガナ		写 真	撮影年月日	年()月日
	氏名・号			ネガの種類・枚数	
	生没年	年月日()~年月日()		<p>1993年に版画研究室が開設されて今年で30年目になります。また、そこから遡った30年前の1964年は、愛知県初の芸術大学として本学の設立が決定した年にあたります。軌跡を刻印していく版画のように、合わせて60年もの歴史の中で、版画を取り巻く環境は多様な変化を遂げていきました。</p> <p>1960年代頃から、国内外のアーティストシーンで版画に新たな展開が見受けられるようになります。本学でも開学当初から、絵画専攻(日本画・油画)3年次生の授業として版画が取り入れられました。しかし、通年での開講はなかなか定着しませんでした。その間も学生や助手、教員たちの熱意により、新たな版画の表現を模索し続け、1993年になってようやく、油画専攻内に版画研究室が設置されます。以降、様々な技法や表現が生まれ、優れた作品が創作されていきました。</p> <p>本展覧会は、1970年に最初の卒業生を輩出してから50年を記念し始めたシリーズの第三弾で、卒業・修了生の版画作品をご紹介しますとともに、版画研究室にゆかりの深い方々の作品も併せて展示します。</p>	
出身地・出身校					
作 品	作品名				
	制作年時				
	卒業制作年度				
	作品寸法				
	総寸法				
材 質 等	材 質 等				
	附 属 品				
関 連	同一作者の他の収蔵番号				
受 入	受入年月日	年 月 日	受入の種別	購入・寄贈・その他	
	受入先		購入価格・評価価格		

表紙 / 大山実希《無題》(部分) 2017 和紙、顔料、水性木版 ※後期のみ展示